

2024 年 12 月 4 日

日本船主協会 海事人材部

海技者への道を後押し

～東京海洋大学海洋工学部 1・2 年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会では 2008 年 7 月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2024 年 12 月 4 日(水)に東京海洋大学海洋工学部海事システム工学科の 1・2 年生を対象に講演会を実施しました。

本講演会は、多くの学生に海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的としており、本年度で 17 回目の開催となります。

当日は当協会の木村課長代理（船長）から、日本の海運業界全般の説明や海技者の仕事や魅力、キャリアパスや休暇中の過ごし方等について説明しました。

講演後の質疑応答では、事前におよび講演内容踏まえ、学生から「女性の就職状況」、「当協会の業務活動および今後の展望」、「海運業界の環境に対する取組み」、「船舶投資」、「船員の生涯乗船年数」および「資格取得以外に注力すべきこと」等の質問が寄せられました。

人材確保タスクフォースでは、優秀な日本人海技者確保に向け、今後も関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



講演会の様子